

百年企業に向かつて

1951年に創業、来年で60年目を迎える、浦添市牧港に本社を置く県内大手商社の福山商事。同社社長の福山俊行さんと、取締役の福山恵子さんに、これまでの歩みや今後の展望についてお話を伺いました。

福山商事株式会社
代表取締役社長 福山 俊行さん
取締役 福山 恵子さん



来年で創業60周年を迎える同社。右上写真は創業者の朝計氏、左上は2代目・朝一氏。



スポーツ＆バー「フォレストアドベンチャー」のチヤーバイ恩納をオーブン。これは専用のハーネス命綱を着用し、「ジップスライド」という木と木の間に張られたワイヤーにぶらさがり滑っていくというスリーリングなもの。国内では6カ所あり、沖縄は1万6千坪の広大な敷地に造られ高低差を利用した環境に優しい施設として県内外から注目を集める人気スポットとなつていて。

県民の情操教育の一環に

フォレストアドベンチャーの大きな特徴は、「自分の身の安全は、自分で責任を持つこと」だ。家族連れでも楽しめ、コミュニケーションをとりながら大自然の中で遊びことで子どもの自立心を育むことに繋がるという。

「ここは親子の会話も自然に弾むし、手をとりあいふれあうことで人と人との絆がより深まる場所でもあるのよ」と、つっこり笑う福山恵子さん。今後はこの施設を県民の情操教育の一環として、さらに沖縄県への観光客誘致の一翼を担うことができる運営を目指していきたいと期待を込める。

次のステップへ

福山社長は「企業の発展が沖縄への貢献に繋がると思います。地域社会の活性化に貢献還元で生きよう努力していく。さらなる挑戦を続ける間もない頃、物資が不足していた中で米軍から払い下げた、生活に欠かすことのできない紙とインフラ整備に必要な資材を利用した事業をスタートさせたことがはじまり。それらはのちに同社の大きな二本柱となつていった。今では紙や水道・農業資材はもとより、電気通信機器などを取り扱う県内の大手総合商社として成長、確固たる地位を築きあげた。

また、2004年には建設汚泥を良質の土質へ改良処理する建設汚泥リサイクルセンターを開所するなど、環境対策にも積極的に取り組む。園納村に森を守りながら活かす、フランス生まれの自然共生型アドベンチャー

戦後から本土復帰と、沖縄社会とともに歩んできた60年

「わが社は来年の11月で創立60周年を迎えます。

『県民の暮らしに奉仕すること』をモットーに掲げ、信頼と実績を積み重ねながらこれまで歩んできました」と、話すのは福山俊行社長。

同社の原点は、初代会長の福山朝計氏が戦後復興間もない頃、物資が不足していた中で米軍から払い下げた、生活に欠かすことのできない紙とインフラ整備に必要な資材を利用した事業をスタートさせたことがはじまり。それらはのちに同社の大きな二本柱となつていった。今では紙や水道・農業資材はもとより、電気通信機器などを取り扱う県内の大手総合商社として成長、確固たる地位を築きあげた。

また、2004年には建設汚泥を良質の土質へ改良処理する建設汚泥リサイクルセンターを開所するなど、環境対策にも積極的に取り組む。園納村に森を守りながら活かす、フランス生まれの自然共生型アドベンチャー

福山商事株式会社
〒901-2556
浦添市牧港4丁目14番17号
TEL 098-876-5200
<http://www.fukuyamacorp.co.jp>

SolarGard ソーラーガード スターリング20

カット率(%)		遮蔽係数	フィルム厚
可視光線	紫外線	熱太陽エネルギー	
78%	99%	74%	0.30 50(μ)

スターリング 20

日中の強烈な日射し、眩しさを強力にカット。とにかく断熱効果を望まれるすべての建物に特に薦めします。

ご使用になられたフィルム

ザップスからの
ご提案



西日が強く、午後は太陽の光で熱い為、ブラインドで窓を一日中隠しているとのことでしたので、断熱効果の高いスターリング20をお薦めしました。その結果、2階の窓ガラスからブラインドがなくなり、社内が明るくなつたようです。これから暑くなる時期にかけて消費電力削減にもつながればいいと、期待しています。

ただいております。

断熱フィルムの効果

昨年の11月に国道58号線に面する1・2階の窓すべてに断熱フィルムを貼らせていただきました。2階の総務部のブラインドは全部ははずしました。よし、室内がとても明るくなり、パソコンへの反射もなくなりました。1階は人が通るのが見えますし防犯上もいいですね。効率についてはこれから迎える暑い夏に向け、どれだけ効果がでるか楽しみです。とても期待しています」と福山恵子さんが語ってくれた。



断熱フィルムを貼ったことで柔らかな日差しとなり、パソコンへの反射もなくなったオフィス。